

第27期

2023年4月～2024年3月

一般社団法人自動車用品小売業協会  
決算報告書

## 【目次】

P－2	2023年度	役員一覧
P－3、4	2023年度	活動報告総括
P－5	2023年度	関係省庁との連携
P－6、7	2023年度	マスコミ他団体会議・委員会・連携
P－8	2024年度	役員一覧
P－9	2023年度	損益計算書
P－10	2023年度	貸借対照表

## 2023年度 役員一覧

会 長：小 林 喜 夫 巳

(株式会社オートバックスセブン取締役会長)

副会長：田 中 浩 二

(ブリヂストンリテールジャパン株式会社代表取締役社長)

理 事：堀 江 康 生

(株式会社イエローハット代表取締役社長)

理 事：関 方 久

(トヨタ モビリティパーツ株式会社ジェームス事業本部本部長)

理 事：中 尾 幸 司

(株式会社ダンロップタイヤ取締役専務執行役員経営企画本部長)

理 事：野 村 賢 弘

(横浜ゴム株式会社タイヤ国内リプレイス営業企画部部長)

理 事：小 林 宣 広

(株式会社トーヨータイヤジャパン執行役員営業本部消費財販売統括部長)

監 事：遠 藤 文 樹

(株式会社フジ・コーポレーション代表取締役社長)

## 2023年度 活動報告総括

2023年度は3年間にも及んだコロナ禍が開けて、本来の活動体系に戻る事が出来ました。協会としては新たな出発に向けて精力的に活動ができた年でもありました。特に対外的な活動と連携に主眼を置き、自動車用品小売業協会としての他団体からの認知向上に努め、一定の成果が上がったと認識しています。

年間を通じてオートアフターマーケット活性化連合(AAAL)主催の「代表者会議」「洗車の日」「パーツの日」「コンプライアンス」委員会活動を定期的実施して団体としてのヨコ連携に注力しました。日本自動車会議所主催の月次研修会に毎月出席して知見を深め、会員企業に情報提供しました。オートアフターマーケット連絡協議会会員として定例会議に出席して整備钣金中古車団体との情報交換に努めました。また官公庁との定例情報交換会議として自動車部品用品連絡会議のメンバーとして年4回会議に出席しました。

第一四半期は4/8～9 交通安全アクション新宿2023イベントに出展して協会として安全安心活動をアピールしました。4/23 富士スピードウェイモーターファンフェスタに出展して洗車の日を広く告知しました。4/25 令和4年度自動車用品店調査報告会議を行い、商品表記改善を仕入先様に依頼しました。5/11 春の全国交通安全運動週間にはタイヤ空気圧、偏摩耗点検の必要性訴求を行いました。5/27 第63回理事会・第27回定時総会を開催しました。カスタムパーツのユーザー啓発企画である2023年度(第8回)NAPAC「8月2日はオートパーツの日」プレゼントキャンペーンに協賛しました。6/1 から1ヶ月間令和5年度「不正改造車を排除する運動」に参画して不正改造の啓発をAPARA 会員店頭やHPにて訴求しました。6/6～11 アウトメカニカイスタンブールを視察して現地関連団体等との情報交換に努めました。

第二四半期は7/10 より自動車技術総合機構様共同による店舗調査を10エリア、18店舗にて実施し、その調査結果について実施報告、情報交換、表記是正勧告を実施しました。7/14 日刊自動車新聞社様用品大賞2023表彰式に出席して紙面寄稿に協力しました。8/2 自動車税制改革フォーラムにてJR 田町駅前自動車税負担軽減を街頭活動として呼び掛けました。8/22 全国自動車用品工業会にJIS 企画原案作成委員として作成協力しました。9/7 冬タイヤ早期販売告知を目的として日本自動車タイヤ協会様と協同インタビューを実施して関連雑誌への寄稿をしました。9/21 からの秋の全国交通安全運動に合わせて令和5年度「自動車点検整備推進運動」に積極参加をしました。9/22 オートアフターマーケット東北にて出展社や来場者に洗車の日を訴求しました。

第三四半期は10/27 第64回理事会・第27回記念講演会、活動報告会を開催しました。11/1 ジャパンモビリティショーにて日本自動車整備振興会連合会の整備士募集ブースに協賛参画しました。11/11 オートアフターマーケット九州にて出展社や来場者に洗車の日を訴求しました。11/16 富士スピードウェイモーターフォレスト視察会に参画しました。12/1 には2024 海外視察ツアー原案企画を作成しました。

第四四半期は1/12からの東京オートサロン2024に洗車の日として出展し、来場者に向けて洗車の日を告知しました。1/30各地域の有力な部品商の集まりであるアフターマーケットサプライヤー活性化委員会が発行するカーライフ誌に洗車の日インタビュー記事を寄稿しました。2/10からの大阪オートメッセ2024には後援団体として参画して開会式セレモニー等に協力しました。2/15日本自動車会議所主催の自民党自動車議員連盟、甘利明会長による自動車税制勉強会に出席し人脈を広げました。2/22公正取引委員会、経済産業省、厚生労働省主催の労務費転嫁に関する勉強会に出席して会員企業に情報提供致しました。2/27カー雑誌「Carトップ」に春の洗車広告記事を寄稿しました。3/5からの第21回国際オートアフターマーケット展示会2024開会式と表彰式、サミットに参画しました。3/13化学物質管理制度改廃に伴う勉強会を実施して、コンプライアンス委員会にて検討し会員企業に対処情報を提供しました。

## 2023年度 関係省庁との連携

### ○経済産業省関連

- ・ 労務費転嫁に関する是正対策指導促進
- ・ 第112回～第115回自動車部品・用品連絡会議開催、第114回は当会主幹事

### ○国土交通省関連

- ・ 不正改造防止推進協議会参画
- ・ 自動車点検整備推進協議会参画
- ・ 自動車整備人材確保育成推進協議会参画

### ○総務省関連関連（電波管理局）

- ・ 不法微弱電波取り締まりによる、商品テストおよび結果公開への協力他

### ○厚生労働省関連

- ・ 働く人に安全で安心な店舗・施設づくりの推進運動の協力

### ○警察庁関連（警視庁）

- ・ 東京都万引防止官民合同会議

## 2023年度 マスコミ・他団体との会議・委員会・連携

### ■マスコミ各社との連携協働

- ・カーグッズマガジン誌、C a r トップ誌へ「ヨイツヤは洗車の日」企画連載
- ・東洋経済新報社へ業界地図作成協力、2022 年度協会情報提供
- ・日刊自動車新聞社 用品大賞 2022 (表彰式開催) への紙面祝賀寄稿
- ・C a r トップ誌、日刊自動車新聞誌「春の洗車広告」掲載
- ・交通毎日新聞社 極楽アイテム臨時号への「ヨイツヤは洗車の日」広告掲載
- ・ダイヤモンドホームセンター誌「洗車の日」出展特集広告掲載

### ■他団体との会議・委員会・連携活動

#### ○一般社団法人日本自動車会議所

- ・9/12 第1 回税制部会にて税制改正案検討出席
- ・第 290 回～第 300 回会員研修会参加

#### ○中央労働災害防止協会

- ・熱中症対策・自殺撲滅・事故防止の店舗づくり (事例紹介) 等

#### ○全国万引犯罪防止機構

- ・警察庁・警視庁と共に、万引犯罪防止システム・情報共有化への取り組み等

#### ○独立行政法人自動車技術総合機構

- ・不正改造防止のため店舗調査の実施及び勉強会への協力・参加

#### ○タイヤ公正取引協議会

- ・タイヤ販売における情報提供等

#### ○一般社団法人日本自動車タイヤ協会

- ・タイヤ全般におけるラベリング制度・一般向けツールとしてタイヤの豆知識製作
- ・「タイヤの日」(4/8) の啓発活動、販売店向けポスター、チラシ等の提供
- ・冬タイヤ早期履き替えのためのトップ対談、記事化実施 (9/7)

#### ○一般社団法人日本D I Y・ホームセンター協会 (日本D I Y・H C 協会)

- ・ホームセンターにおける「洗車の日」告知・万引情報の意見交換等

#### ○一般財団法人製品安全協会

- ・SG マーク等の規格作成への協力 (ライフハンマー等)

#### ○一般財団法人日本品質保証機構

- ・自動車用緊急脱出ハンマーの試験及び JIS 認証取得に関する検討

#### ○一般社団法人ドライブレコーダー協議会

- ・販売商品における情報の共有化 (使用方法・取り付け方法など)

#### ○全国自動車部品販売店連合会○全日本自動車部品卸商協同組合

一般社団法人日本自動車部品協会○一般社団法人日本自動車部品工業会

- ・全国部品商からの部品・パーツ等の販売動向等の情報提供

#### ○一般社団法人日本自動車リサイクル部品協議会○リビルド工業会全国連合会

- ・中古およびリビルド商品、再販についての品質情報等の意見交換

- 一般社団法人日本自動車整備振興会連合会
  - ・不正改造防止や自動車点検整備、人材育成（雇用等を含む）および整備に関する情報提供等
- 一般社団法人日本自動車機械器具工業会
  - ・PIT 機器の情報や機器の使用にあたり事故防止対策の情報交換
- 一般社団法人日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会（NAPAC）
  - ・AAALメンバーでコンプライアンス委員会、オートパーツ委員会にて協力
  - ・「8月2日はオートパーツの日」に協力
- 全国自動車用品工業会（JAAMA）
  - ・AAALメンバーでコンプライアンス委員会、洗車の日委員会にて協力
- 一般社団法人日本オートケミカル工業会（JACA）
  - ・AAALメンバーでコンプライアンス委員会、洗車の日委員会にて協力
  - ・JIS規格原案作成委員会出席



## 2024年度 役員一覧

役職	氏名	所属	備考
会 長	こばやし きおみ 小林 喜夫巳	株式会社オートバックスセブン取締役会長	重任
副会長	たなか こうじ 田中 浩二	ブリヂストンリテールジャパン株式会社代表取締役社長	重任
理 事	ほりえ やすお 堀江 康生	株式会社イエローハット代表取締役社長	重任
理 事	せき まさひさ 関 方久	トヨタ モビリティパーツ株式会社ジェームス事業本部本部長	重任
理 事	なかお こうじ 中尾 幸司	株式会社ダンロップタイヤ 取締役専務執行役員 経営企画本部長	重任
理 事	のむら まさひろ 野村 賢弘	横浜ゴム株式会社 タイヤ国内リプレイス営業企画部 部長	重任
理 事	こばやし のぶひろ 小林 宣広	株式会社トーヨータイヤジャパン 執行役員 営業本部消費財販売統括部長	重任
監 事	えんどう ふみき 遠藤 文樹	株式会社フジ・コーポレーション代表取締役社長	重任

## 2023年度損益計算書

## 2023年度収支報告書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

単位：円

科目	2023年度予算	2023年度実績	予算対比	備考
<b>I 収入の部</b>				
正会員費	13,644,000	13,644,000	0	正会員12社予算
賛助会員費	11,500,000	11,520,000	20,000	賛助会員105社予算、2社入会
受取利息		224	224	
<b>当期収入合計 (A)</b>	<b>25,144,000</b>	<b>25,164,224</b>	<b>20,224</b>	
<b>II 支出の部</b>				
給料手当	910,000	911,115	-1,115	PA給与
法定福利費	4,000	2,844	1,156	
福利厚生費		30,000	-30,000	従業員弔慰金
外注費	500,000	272,800	227,200	他団体とり扱分により費用削減
荷造運賃	50,000	15,086	34,914	
広告宣伝費	100,000	499,668	-399,668	
接待交際費	50,000	64,000	-14,000	
会議費	8,000,000	6,868,880	1,131,120	
旅費交通費	1,600,000	2,572,314	-972,314	海外視察
通信費	200,000	178,627	21,373	
販売促進費	1,450,000	1,538,631	-88,631	各委員会活動広告費
消耗品費	300,000	171,786	128,214	
水道光熱費	420,000	417,917	2,083	
新聞図書費	200,000	176,515	23,485	
諸会費	240,000	240,000	0	
支払手数料	2,200,000	3,396,354	-1,196,354	経理会計代行、システム運営費
地代家賃	4,480,000	4,478,400	1,600	
リース料	1,060,000	934,836	125,164	リース一部終了
保険料	0	0	0	
租税公課	80,000	70,033	9,967	
雑費		0	0	
出向者給与	3,300,000	2,149,992	1,150,008	出向負担金調整
<b>販売費及び一般管理費 (B)</b>	<b>25,144,000</b>	<b>24,989,798</b>	<b>154,202</b>	
<b>営業損益 (C) ((A) - (B))</b>	<b>0</b>	<b>174,426</b>	<b>-174,426</b>	
<b>営業外収益 (D)</b>				
雑収入			0	
<b>営業外収益 (E)</b>				
雑損失			0	
<b>経常損益 (C) + (D) - (E)</b>	<b>0</b>	<b>174,426</b>	<b>-174,426</b>	

○収入の部25,164千円、販売費及び一般管理費24,990千円となり、収支174千円となりました。

○収入の部予算対比増加は賛助会員2社が入会した際の入会金です。4月以降の退会が2社ありました。

2023年度入会は株式会社矢野経済研究所様、ウイルコム株式会社様です。

○外注費として東京オートサロン2024「4月28日は洗車の日」ブース出展料を計上して告知訴求をしました。

○販売促進費、広告宣伝費として新聞雑誌媒体への広告訴求を強化しました。

○水道光熱費に感染対策として昨年同様に事務所24H換気を実施しました。

○支払手数料としてセミナー受講、研修費、経理代行、システム運用費を計上し、情報提供に努めました。

○出向者給与を調整しました。

## 2023年度貸借対照表

# 2023年度貸借対照表

2023年4月1日から2024年3月31日まで

単位：円

科 目	前年度	当年度	増減
I 資産の部			
【流動資産】	22,298,238	20,816,823	-1,481,415
① 現金・預金	22,298,238	20,761,823	-1,536,415
現金	0	0	0
普通預金	22,298,238	20,761,823	-1,536,415
② 未収入金	0	55,000	55,000
【固定資産】	1,731,432	1,731,432	0
敷金	1,731,432	1,731,432	0
資産合計	24,029,670	22,548,255	-1,481,415
II 負債の部			
【流動負債】	6,412,308	4,756,467	-1,655,841
③ 未払金	2,362,308	1,271,467	-1,090,841
預り金	0	0	0
④ 仮受金	4,050,000	3,485,000	-565,000
負債合計	6,412,308	4,756,467	-1,655,841
III 純資産の部			
繰越利益	16,217,103	17,617,362	1,400,259
当期純損益	1,400,259	174,426	-1,225,833
純資産合計	17,617,362	17,791,788	174,426
負債・純資産合計	24,029,670	22,548,255	-1,481,415

○現金・預金20,761,823円のうち未収入金55,000円、未払金1,271,467円、会費仮受金3,485,000円、繰越金16,060,356円となります。(①+②-③-④)

○現金・預金繰越金16,060,356円と敷金1,731,432円で繰越利益剰余金は17,791,788円となります。